

平成28年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	北アルプス山麓わさび特産化プロジェクト事業
事業主体 (連絡先)	北アルプス山麓わさび生産組合 TEL 0261-62-3053
事業区分	農業の振興と農山村づくり
事業タイプ	ソフト
総事業費	922,190 円 (うち支援金: 731,000 円)

事業内容

- 山のわさび採種・育苗技術確立プロジェクト
わさび栽培を行う上で、非常に難しい技術を必要とする「採種」と「育苗」技術を確立するため、以下について取り組をした。
○品種・採種試験・育苗技術試験、現地検討会、生育調査
○研修会、現地講習会、先進地視察
○栽培・採種・育苗の手引きづくりのデータの整理とまとめ
- 山のわさび加工品開発プロジェクト
大北地域で行われるわさびは、茎や芋について、実需者と契約していることから規格に沿った出荷を行っているが、出荷規格外品となってしまう茎や葉、小芋を活用して、新たな加工品を地元加工業者と連携して開発し 試作、検討会をした



【品種試験定植】

【目標・ねらい】

- ① 栽培面積の拡大 231a→300a
- ② 採種技術の確立に向けた試験
- ③ 加工品の開発・検討

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

- ① わさび苗の安定供給体制の整備による栽培面積が 231a-300a に拡大できた
- ② 北アルプス山麓地域の新たな加工品として地元加工業者と連携協力し4品(エソギ入り酒粕他)の試作と食品分析を実施し、具体的な商品開発に向けて検討ができた。
- ③ 栽培・採種・育苗技術マニュアル化に向けて情報を整理できた

※自己評価【B】

【理由】

- ① 適品種・採種・育苗技術の確立にむけて調査・試験ができた
- ② 商品開発は地元加工業者と協力試作品4品ができた

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

- ① 北アルプス山麓地域の条件にあった品種選定
- ② 採種技術・育苗技術の確立に向けた試験の実施と手引きの作成
- ③ 加工品の開発、商品化して北アルプス山麓の地域特産品としての活用・普及を推進

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある